

所属名	事務事業名	ページ番号
衛生センター	し尿・浄化槽汚泥収集事業	2
衛生センター	衛生センター維持管理運営事業	3
衛生センター	新型コロナウイルス感染予防支援事業	4
衛生センター	し尿・浄化槽汚泥処理対策事業	5

令和3年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	し尿・浄化槽汚泥収集事業	事業期間	昭和 40 ~ 年度
担当部署・係名	衛生センター管理係	担当課長名	原口 修
総合計画における位置づけ	政策	恵まれた自然と共生し、人と地球にやさしいまち	
	施策	21暮らしに身近な生活環境の向上	
	基本事業	生活に密着した環境問題の改善	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	市内から排出されたし尿等を収集し、し尿処理施設まで安全・確実に運搬を行い、適切に処理することで、適正な廃棄物処理と生活環境の向上に寄与する。				
事業の対象者	し尿等を排出する市民等				
令和2年度 主な活動実績	一般廃棄物処理業（し尿）及び浄化槽清掃業の許可等に関する事務 蓮池地区のし尿収集運搬業務委託、富士町及び三瀬地区の中継槽から処理施設までの運搬業務委託 【処理施設】○佐賀市衛生センター（佐賀地区、諸富町、富士町、川副町、東与賀町） ○クリーンセンター天山（大和町、久保田町）：天山地区共同衛生処理場組合 ○三神地区汚泥再生処理センター（三瀬地区）：三神地区環境事務組合				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	3,067				
うち佐賀市の負担額	1,026				

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①					単位
適正な収集を実施した割合					%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績	
100	100	100	100	100	

成果指標②					単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績	

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
	令和2年度は基準値となるため、令和3年度の実施結果から記載



成果目標達成に向けた対応策等
し尿等の収集運搬について、適正な許可事務等を実施し、佐賀市内の適切な収集運搬業務を確保する。 また、蓮池・三瀬・富士の各地区の適切な委託業務を実施する。

令和3年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	衛生センター維持管理運営事業	事業期間	昭和 40 ~ 年度
担当部署・係名	衛生センター施設係	担当課長名	原口 修
総合計画における位置づけ	政策	恵まれた自然と共生し、人と地球にやさしいまち	
	施策	21暮らしに身近な生活環境の向上	
	基本事業	生活に密着した環境問題の改善	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	佐賀地区、諸富町、富士町、川副町、東与賀町から搬入されたし尿等を、佐賀市衛生センターで適正に処理し、適正な廃棄物処理と生活環境の向上に寄与する。				
事業の対象者	佐賀地区、諸富町、富士町、川副町、東与賀町でし尿等を排出する市民等				
令和2年度 主な活動実績	佐賀市衛生センターでし尿・浄化槽汚泥を適正に処理をするため、施設の適正な運転管理を行う。 施設の概要 【処理方法】高負荷脱窒素処理 【処理能力】1日当たり260キロリットル 【処理水放流水】公共下水道【処理汚泥の最終処分】埋立処分（佐賀市廃棄物最終処分場）				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	136,464				
うち佐賀市の負担額	136,464				

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
適切な稼働実績（稼働日/営業日）						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
100	100	100	100	100		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
	令和2年度は基準値となるため、令和3年度の実施結果から記載



成果目標達成に向けた対応策等
処理棟の老朽化に伴い、今後適正な処理を行うため、令和5年度から新施設の稼働を予定している。新施設の安定的な稼働を図り、併せて、既存施設の将来的な方向性を検討する。

令和3年度 事務事業実績報告シート

事務事業名	新型コロナウイルス感染予防支援事業	事業期間	令和 2 ~ 令和 2 年度
担当部署・係名	衛生センター管理係	担当課長名	原口 修
総合計画における位置づけ	政策	恵まれた自然と共生し、人と地球にやさしいまち	
	施策	21暮らしに身近な生活環境の向上	
	基本事業	生活に密着した環境問題の改善	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	一般廃棄物処理業（し尿等）許可業者を対象に、新型コロナウイルス感染予防を図るため、マスクや消毒液等を調達・配布し、新型コロナウイルス感染症予防の支援を行い、し尿・浄化槽汚泥の安定的な収集運搬業務を確保する。				
事業の対象者	一般廃棄物処理（し尿等）許可業者				
根拠法令等	廃棄物処理及び清掃に関する法律、佐賀市廃棄物の減量推進及び適正処理に関する条例				
決算額の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業費総額	1,147				
うち佐賀市の負担額	0				

2 事業の活動実績

活動実績①					単位	
配布従業員数					人	
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績		
157						
活動実績②					単位	
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績		

3 活動実績の推移に関する分析及び今後の見込み

配布時期は、物資の入手が困難な時期となっており、感染予防に必要な物資を配布することで、市の責務でもあるし尿等の収集運搬業務を担保するため、許可業者の安定的な運営の一助を行った。

令和3年度 事務事業実績報告シート

事務事業名	し尿・浄化槽汚泥処理対策事業	事業期間	平成 3 ~	年度
担当部署・係名	衛生センター管理係	担当課長名	原口 修	
総合計画に おける位置づけ	政策	恵まれた自然と共生し、人と地球にやさしいまち		
	施策	21暮らしに身近な生活環境の向上		
	基本事業	生活に密着した環境問題の改善		

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	三瀬地区及び大和町、久保田町から排出されたし尿等を、し尿処理施設で適切に処理し、適正な廃棄物処理と生活環境の向上に寄与する。 【処理施設】 ○三神地区汚泥再生処理センター（三瀬地区）：三神地区環境事務組合 ○クリーンセンター天山（大和町、久保田町）：天山地区共同衛生処理場組合				
事業の対象者	三瀬地区及び大和町、久保田町でし尿等を排出する市民等				
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、各一部事務組合同約				
決算額の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業費総額	99,618				
うち佐賀市の負担額	99,618				

2 事業の活動実績

活動実績①					単位
し尿・浄化槽汚泥を適正に処理した割合					%
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	
100					
活動実績②					単位
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	

3 活動実績の推移に関する分析及び今後の見込み

し尿等を排出する世帯は、減少傾向にあるが、皆無になることはなく、し尿等に関する業務は、全市で継続される必要がある。本事業の対象地区のし尿等は、一部事務組合の施設で処理しているが、将来的に、佐賀市の施設で処理ができれば、事業費の削減が見込めるため、検討を重ねていく。